

成田

星野富弘

花の詩画展

会期

2026年9月30日(水)～10月12日(月・祝)

〈開場時間〉 午前10時～午後5時30分 (最終入場は午後5時)

最終日は午後3時30分まで (最終入場は午後3時)

会場

もりんぴあこうづ 2階ギャラリー MORI×MORI



ちいさいから ©Tomihiro Hoshino 1984



主催・ 成田市公津の杜コミュニティセンター
お問合せ: 成田市公津の杜4-8 TEL0476-27-5252

特別協力: 富弘美術館

協力: 富弘美術館を囲む会東京・三田支部、
東京・神奈川支部、軽井沢支部／
一般社団法人樹脂粘土野の花・野草アート協会

同時展示

樹脂粘土 野の花・野草アート

イベント情報

10月3日(土) 13:30～

入場無料 | 定員185名・自由席

講演会

会場：多目的ホール

講師：富弘美術館館長 聖生清重氏

テーマ：感動は生きる力

——星野富弘「その人」と詩画作品

※10/3午前10時よりギャラリー受付で整理券を配布します。



10月3日(土) ①11:00～ ②15:00～

各定員5名(組)

ワークショップ

会場：会議室C

樹脂粘土で野草アート体験！樹脂粘土を使って、本物そっくりの「ツクシとスギナ」を作りませんか。お一人での制作はもちろん、親子やご夫婦で一つを制作するペアでのご参加も可能です。講師が楽しく丁寧に指導しますので、お気軽にご参加ください。作品はお持ち帰りいただけます。

講師：一般社団法人 樹脂粘土野の花野草アート協会
小玉智子氏、榛澤一江氏

材料費：1作品 2,500円(当日現地でお支払いください)



事前予約制 ▶ TEL 03-6825-6830 (受付時間：平日午前9時～午後5時)



ショップ案内

絵はがき、書籍、カレンダー、グッズ…etc.



ぜひお立ち寄りください

星野 富弘プロフィール



1946年 群馬県に生まれる。

1970年 体育の教諭になるが、クラブ活動の指導中頸髄損傷、手足の自由を失う。

1972年 口に筆をくわえて詩や絵を書き始める。

1981年～ 雑誌や新聞に詩画作品やエッセイの連載を開始。

1982年 高崎で「花の詩画展」開催。以後、全国各地で「花の詩画展」を開催。

1991年 群馬県勢多郡東村(現みどり市)に村立富弘美術館開館。

1994年～ ニューヨーク・ハワイ・サンフランシスコ・ワルシャワなど海外でも「花の詩画展」を開催。

2005年 (新) 富弘美術館開館。

2021年 富弘美術館開館30周年。
富弘美術館の入館者数が700万人を超える。

2024年 逝去。
みどり市名誉市民(第一号)の称号を贈られる。

詩画や随筆は教科書にも掲載され、全国で「花の詩画展」を開催している。著書多数。

主な著書

「新装版 愛、深き淵より。」「新編 風の旅」「風の詩」
「詩画とともに生きる」 (Gakken)

「鈴の鳴る道」「かぎりなくやさしい花々」「速さのちがう時計」
「あなたの手のひら」「花よりも小さく」「種蒔きもせず」
「足で歩いた頃のこと」「ただ一つのものをもって」
「ひと枝の花に似て」 (偕成社)

「山の向こうの美術館」 (富弘美術館・偕成社)

「銀色のあしあと」「たった一度の人生だから」「ことばの雫」
「いのちより大切なもの」「あの時から空がかわった」
(いのちのことば社)

会場地図

もりんぴあ
こうづ
Morinpia Kozu

公津の杜コミュニティセンター

〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地
TEL:0476-27-5252 FAX:0476-27-5353

電車でお越しの方：京成本線「公津の杜」駅より徒歩5分
お車でお越しの方：富里ICから10分(有料駐車場 80台)

主催・お問合せ 成田市公津の杜コミュニティセンター
☎ 0476-27-5252 〒286-0048 成田市公津の杜 4-8

